

各 位

会 社 名 ポラリス・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 辻川 高寛
 (コード番号：3010 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役兼最高財務責任者 半田 高史
 (TEL:03-5822-3010)

2024年3月期業績予想の上方修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向、今後の見通し等を踏まえ、2023年8月10日付2024年3月期第1四半期決算短信にて発表いたしました2024年3月期通期(2023年4月1日～2024年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり上方修正することいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2024年3月期通期連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	21,000	2,726	2,134	1,780	14.56円
今回修正予想(B)	22,100	3,070	2,340	2,670	21.75円
増減額(B-A)	1,100	344	206	890	
増減率	5.2%	12.6%	9.7%	50.0%	
(参考)前期連結実績 (2023年3月期)	7,018	3	△215	534	4.98円

2. 修正の理由

前回発表予想に対し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上方修正いたしました。これは主として、当社グループの主力事業であるホテル事業において、前回発表予想時点以降も想定を上回る実績で推移し、下半期につきましても新規開業ホテルを含め上半期に引き続き業績が堅調に推移する見通しとなったことによります。また、本年10月2日に買収が完了しましたフィリピン共和国のRed Planet Hotels Manila Corporationの買収による連結業績への影響については、前回発表予想には含めていなかったため、今回の修正予想に反映いたしました。Red Planet Hotels Manila Corporationは、フィリピンの首都であるマニラの中心地に所在する「Bonifacio Global City」地区において現在開発中である「Red Planet Hotel Manila The Fort」について、早期に収益化を実現するためにソフトオープンを当初予定していた2024年2月から前倒しするよう取り組んでおり、オープンまでの期間及びオープン後の安定稼働に至るまでの一定の期間は、開業準備費用などのコストが先行するものと見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、第2四半期連結会計期間において、ホテル事業において閉館中であった国内のホテル物件に係る賃貸借契約の解約及び海外ホテル事業における採算性の低い一部の借地契約の

解約に伴い、それぞれの契約に関連して計上しておりましたリース資産、使用权資産並びにリース債務等を会計上戻し入れたことにより、当該解約により生じた違約金等の損失を上回る会計上の利益が生じ、合わせて366百万円を賃貸借契約解約益として計上したこと並びに前連結会計年度末において店舗撤退や事業再編等に伴う損失のために計上しておりました店舗閉鎖損失引当金について、実際の損失の発生額が当初の予測を下回ったことから当該引当金の戻し入れを行ったことにより店舗閉鎖損失引当金戻入額57百万円を計上したことなどにより、大幅に上方修正いたしました。

なお、上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上